

政治は「愛」

～幸せであるように～

佐賀県議会議員

下田ひろし県政報告

発行

佐賀県議会議員 下田 寛

〒841-0026

佐賀県鳥栖市本鳥栖町1542

TEL090-4994-8312 E-mail:hiroshi_shimoda_bmse13@yahoo.co.jp



下田ひろしHP

vol.23

令和7年 夏号

鳥栖山笠

令和6年6月定例議会 一般質問

佐賀県立大学構想への提案と質問概要

佐賀県が構想する県立大学は、単なる知識の集積所ではなく、未来を動かす「チェンジメーカー」を育てる場であるべきと考えます。複雑な課題に挑み、問いを立て、行動し、他者と協働して変化を起こす人材を育てることが目的です。大学には、まちづくりや商品開発、文化発信など地域と連携した実践型学習を取り入れ、「日本一プロジェクト」が生まれる環境を整えることを提案しました。そのためには、

1. 地域経済との接続と企業連携

商工会非加盟の中小事業者も含め、多様な企業と人材育成に取り組む仕組みづくりが必要。

2. 挑戦を支える制度・仕組み

プロジェクト型学習、起業支援、資金サポートなど、挑戦を制度として組み込み、失敗から学び成長する環境を構築。

3. 世界とつながる人材育成

海外大学との連携、異文化理解、国際プロジェクトなどを通じ、「地方にいても世界とつながれる」確信を学生に持たせる。また、大学は地域の大人や企業の意識も変える「社会変革の装置」として機能すべきであり、大学発の挑戦を支える共創型ファンド創設や、県政と大学の政策連携も提案しました。知事には、県立大学が開学したとき、佐賀の人々や地域がどう変わるのか、その「変化の風景」を明確に示すよう求めました。また、この質問は夕方のテレビでも取り上げられました。

オスプレイ配備に係る住民説明について

オスプレイ配備については、賛否の枠を超えて、住民から様々な意見や間違った意見を聞くことがあります。このことを受けて、より丁寧な住民説明の必要性とあり方について、政策部長に質問しました。

サザン鳥栖クロスパークについて

県内初で民間主導で開発が進められているサザンクロスパークについて、鳥栖市からも「水害対策」について重点項目として挙がっております。そこで、この工業団地の佐賀県の位置づけや水害対策の考え方について県土整備部長に質問しました。



令和6年6月定例議会 農林水産商工常任委員会

佐賀型ドライバー人材受入チャレンジ事業について

「佐賀型ドライバー人材受入チャレンジ事業」について質問しました。本事業は、外国人トラックドライバーを試験的に受け入れ、そのノウハウを県内運送業界全体に広げるための全国初の試験的な取り組みです。県内の人材不足、とくに自動車運転従事者の求人倍率が高い現状を踏まえた事業で、外国人材の活用は必要と理解しています。一方で、日本語力や安全面、大企業以外での受け入れ可能性などの懸念も寄せられています。私は、外国人材と企業・地域双方にとって「よかった」と言える形にし、多様性を産業・地域の力に変えるべきと考えます。そのため、以下を質問しました。

1. 事業の背景と目的

2. 県の関わり方（人材紹介会社任せにしない体制）

3. 外国免許切替や安全運転・日本語習得支援

4. 受入企業の役割と支援策

5. ノウハウの業界全体への展開方法

6. 他業種を含めた外国人材受入れへの今後の対応

本事業で得た知見を中小企業にも活用できる形にし、県全体の持続的な人材確保につなげることを求めました。



鳥栖市でブックスタートが始まります！

市報にも掲載されていましたが、令和7年4月1日以降に生まれた赤ちゃんに鳥栖市から絵本がプレゼントされます。この事業は過去に子育て支援センターとの連動した事業として好評でしたが、諸事情により中止となりました。そして、ようやく再開されることになりました。過去には、私が鳥栖市の担当課や佐賀県職員にも要望してきたことでもあり、これで一歩子育て支援が進みました。鳥栖市の皆様に感謝です。

活動報告写真

4月

入学式



写真はCODO外語観光専門学校と鳥栖北小学校の入学式。今年も新しい門出を迎えた人達に祝福をお祈りしました。



4月29日(火)

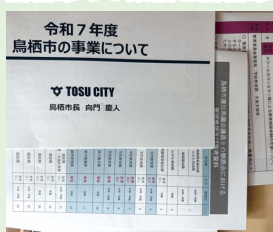
龍馬プロジェクト全国会研修会



靖国神社で参拝し、今回は、「トランプ大統領に一番近い日本人」と言われる饗庭氏からこれからの日本について講演をいただきました。

5月31日(土)

鳥栖市の3県議と鳥栖市執行部の懇談会



毎年恒例の鳥栖市の3県議と鳥栖市執行部との意見交換会。毎年、鳥栖市から佐賀県への要望についてお伺いしています。今年は新規要望も多く、工業団地や災害対策、教育・福祉と幅広い要望をいただきました。

5月

5月10日(土)

プレーパーク

【助成: 2024年 スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム】
【森遊び工房 notameni】「ご近所アドベンチャー&リゾートプロジェクト」

下田寛とプレーパーク

日時 : 5月10日(土) 13:00~20:00
会場 : 山小屋菜花野(基山町宮浦)
参加費 : 100円/人(保険料)+会場使用料



山の中で、子供達とプレーパークで楽しみました。自然の中にとくに子供は魂が踊りだします。この感覚、とても大事です。

5月14日(水) 自治問題研究会研修会



「多様性の中での政治」という演題で研修会を開催しました。「多様性」は、議会だけでなくあらゆる場面で求められます。

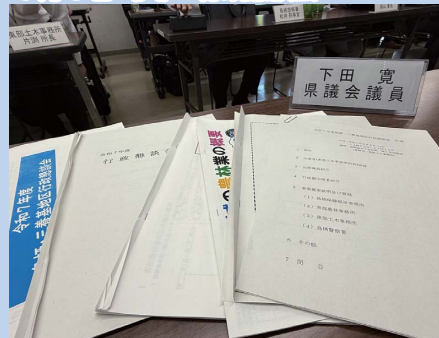
5月28日(水) 特区制度勉強会

衆議院議員会館で地方制度勉強会に全国の地方議員と参加。今回のテーマは国家戦略特別区域制度について。佐賀県でも過去に活用した事例もあり、既存の法律や枠組みに囚われずに地域振興のために活用している全国の事例などについて担当の官僚と意見交換をしました。



6月

6月3日(火) 行政懇談会



鳥栖健康福祉事務所、鳥栖警察署、東部農林事務所、東部土木事務所と、鳥栖市・三養基郡の県議会議員との意見交換会が開催されました。

6月6日(金) 佐賀 JC 6月例会



これからのリーダーシップについてパネリストとして参加。今年佐賀で全国大会が開催されることから、佐賀JCの皆様は燃えてました。

6月25日(水) 佐賀県畜産試験場視察



農林水産商工常任委員会で視察に行きました。佐賀牛の最高種牛「二尺玉」とご対面！ゲノム技術で飛躍的に佐賀牛の品質が高まっています。

あとかき

毎回活動報告だよりは議会終了直後に書いてますが、今回は8月に書いています。国の形が目に見えて変わりつつあります。時代はさらに変革の時代に向かうでしょう。一方で、夏の風景も変わりつつあると感じます。小学校のプールも室内になって使われなくなりました。夏祭りも時期をずらす地域も出てきました。夏休みは子供のものです。大自然や爺さん婆さんとかと楽しい時間を過ごして欲しいものです。と言いつつ、早く学校始まらないかなあ、、、というのも親の本音かな。

登録
お願
いし
ます



<https://lin.ee/opcwman>

というのも親の本音かな。

【討議資料】

